



Talend Open Studio for ESBリリースノート

7.2.1

目次

Copyright.....	3
システム要件.....	5
Talend Open Studio for Big Data: 新しい機能.....	6
ビッグデータ: 新しい機能.....	6
Data Integration: 新しい機能.....	7
Talend Open Studio for Big Data: バグ修正.....	10
Talend Open Studio for Big Data: 非推奨および削除されたアイテム.....	11
ビッグデータ: 非推奨および削除されたアイテム.....	11
Data Integration: 非推奨および削除されたアイテム.....	11
Talend Open Studio for Big Data: 既知の問題と制限事項.....	13
ビッグデータ: 既知の問題と既知の制限事項.....	13
Data Integration: 既知の問題と既知の制限事項.....	13
Talend Open Studio for Big Data: ヒントと注.....	14
ビッグデータ: ヒントと注.....	14
Data Integration: ヒントと注.....	14
[Documentation] (ドキュメンテーション).....	15
欠陥と問題点のレポート.....	16

Copyleft

7.2.1に対応しており、以前のリリースの更新版となります。

公開日: 2019年6月20日

このドキュメントの内容は公開の時点で正確なものです。

ただし、オンライン([Talend Help Center](#))で最新の更新バージョンが入手できる場合があります。

このドキュメントは、クリエイティブコモンズ公共ライセンス(CCPL)の条件の下で提供されています。

CCPLに準拠した許可事項および禁止事項の詳細は、<http://creativecommons.org/licenses/by-nc-sa/2.0/>を参照してください。

商標について

TalendはTalend, Inc.の商標です。

すべてのブランド、商品名、会社名、商標、およびサービスマークは各所有者に帰属します。

ライセンス契約

このドキュメントに記述されているソフトウェアは、Apache License、バージョン2.0 (以下「本ライセンス」という)の下でライセンスされています。本ライセンスを遵守せずに、このソフトウェアを使用することはできません。ライセンスのコピーは、<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0.html>で取得できます。当該の法律による要求または書面での同意がない限り、本ライセンスの下で配布されるソフトウェアは、「現状有姿」で、明示または暗示にかかわらず、あらゆる保証あるいは条件なしで提供されます。ライセンスの下で許可および制限を適用する特定の言語のライセンスを参照してください。

本製品には、AOP アライアンス(Java/J2EE AOP標準)で開発されたソフトウェア、ASM、Amazon、AntLR、Apache ActiveMQ、Apache Ant、Apache Avro、Apache Axiom、Apache Axis、Apache Axis 2、Apache Batik、Apache CXF、Apache Cassandra、Apache Chemistry、Apache Common Http Client、Apache Common Http Core、Apache Commons、Apache Commons Bcel、Apache Commons Jxpath、Apache Commons Lang、Apache Datafu、Apache Derby Database Engine and Embedded JDBC Driver、Apache Geronimo、Apache HCatalog、Apache Hadoop、Apache Hbase、Apache Hive、Apache HttpClient、Apache HttpComponents Client、Apache JAMES、Apache Log4j、Apache Lucene Core、Apache Neethi、Apache Oozie、Apache POI、Apache Parquet、Apache Pig、Apache PiggyBank、Apache ServiceMix、Apache Sqoop、Apache Thrift、Apache Tomcat、Apache Velocity、Apache WSS4J、Apache WebServices Common Utilities、Apache Xml-RPC、Apache Zookeeper、Box Java SDK (V2)、CSV Tools、Cloudera HTrace、ConcurrentLinkedHashMap for Java、Couchbase Client、DataNucleus、DataStax Java Driver for Apache Cassandra、Ehcache、Ezmorph、Ganymed SSH-2 for Java、Google APIs Client Library for Java、Google Gson、Groovy、Guava:Java、H2 Embedded Database、およびDBCドライバーのためのGoogle CoreLibraries、ヘクター:。Apache Cassandraのための高レベルのJavaクライアント、Hibernate BeanValidation API、Hibernate Validator、HighScale Lib、HsqlDB、Ini4j、JClouds、JDO-API、JLine、JSON、JSR 305: Annotations for Software Defect Detection in Java、JUnit、Jackson Java JSON-processor、Java API for RESTful Services、Java Agent for Memory Measurements、Jaxb、Jaxen、JetS3T、Jettison、Jetty、Joda-Time、Json Simple、LZ4: Extremely Fast Compression algorithm、LightCouch、MetaStuff、Metrics API、Metrics Reporter Config、Microsoft Azure SDK for

Java、Mondrian、MongoDB Java Driver、Netty、Ning Compression codec for LZ4 encoding、OpenSAML、Paracel JDBC Driver、Parboiled、PostgreSQL JDBC Driver、Protocol Buffers - Google's data interchange format、Resty: Java、Rocoto、SL4Jのための単純なHTTP RESTクライアント: Java用のシンプルなLogging Facade、SQLite JDBC Driver、Scala Lang、Simple API for CSS、Snappy for Java a fast compressor/decompressor、SpyMemCached、SshJ、StAX API、StAXON - JSON via StAX、SuperSCV、The Castor Project、The Legion of the Bouncy Castle、Twitter4J、Uuid、W3C、Windows Azure Storage libraries for Java、Woden、Woodstox: 高パフォーマンスのXMLプロセス、Xalan-J、Xerces2、XmlBeans、XmlSchema Core、Xmlsec - Apache Santuario、YAML parser and emitter for Java、Zip4J、atinject、dropbox-sdk-java: Dropbox Core API用のJavaライブラリ、google-guice。。各ライセンスの下でライセンスされています。

システム要件

インストールとシステムの要件については、Talend Help Center (<http://help.talend.com>)で『Talendインストール&マイグレーションガイド』を参照して下さい。

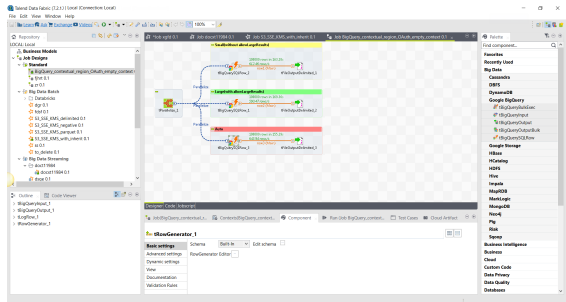
Talend Open Studio for Big Data: 新しい機能

ビッグデータ: 新しい機能

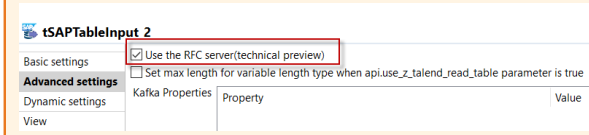
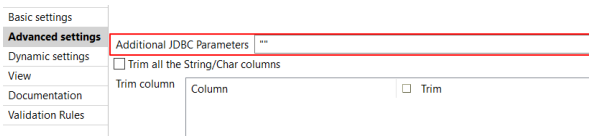
ビッグデータプラットフォームに対するサポート


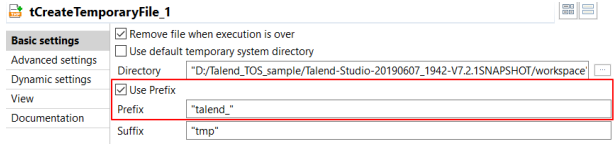
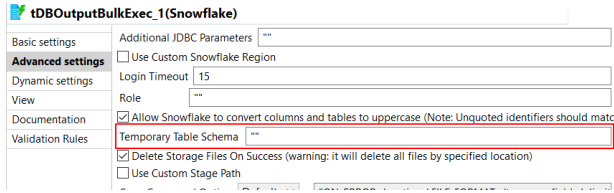
フィーチャー	説明
Cloudera	<ul style="list-style-type: none"> Cloudera CDH V6.1がサポートされるようになりました。 Cloudera CDH V6.xシリーズがダイナミックディストリビューションの間で正規に使用できるようになりました。テクニカルレビュー状態ではなくなりました。
MapR	MapRのサポートがMapR V6.1 with MEP (MapR Ecosystem Pack) V6.1に更新されました。

その他のコンポーネント

フィーチャー	説明
Google BigQuery	<ul style="list-style-type: none"> Google BigQueryのコンポーネントが、標準ジョブでリージョナルロケーションをサポートするようになりました。 tBigQuerySQLRowコンポーネントが追加されました。 
Couchbase API	<ul style="list-style-type: none"> Couchbase Java SDK APIのロジックがより適確に反映されるように、コンポーネントtCouchbaseInputとtCouchbaseOutputが新たに作成されました。 古いコンポーネントtCouchbaseInputとtCouchbaseOutputの名前がtCouchbaseDCPIInputとtCouchbaseDCPOOutputにそれぞれ変更されました。データベース変更プロトコルを使用してデータ変更をバケットにストリーミングするからです。

Data Integration: 新しい機能

フィーチャー	説明
Eclipseのアップグレード	Eclipseで提供されている最新機能を活用するために、Talend StudioがEclipse 4.10をベースとするようになりました。
Java 11のサポート	Talend StudioがJava 11で実行可能になりました。
インターネットなしのモード	StudioユーザーはインターネットアクセスなしでTalend Studioを起動できるようになりました。
強化されたSAPのサポート	<p>tSAPTableInputとtELTSAPMapでは、[Use the RFC server] (RFCサーバーの使用) オプションを選択できるようになりました。このオプションを使用すると、SAPアプリケーションから大量のデータを直接抽出することができます。</p> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>警告： この機能はステータスがテクニカルプレビューで、実験段階の機能です。</p>  </div>
強化されたMicrosoft CRMのサポート	Microsoft Dynamics WebAPI v9.1 (2018)がサポートされるようになりました。
コンポーネントで追加のJDBC/パラメーターをサポート	<p>Studioユーザーは、追加のJDBC/パラメーターを次のコンポーネントに提供できるようになりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> tFirebirdInput, tFirebirdOutput, tFirebirdRow tIngresInput, tIngresOutput, tIngresRow, tIngresSCD tInterbaseInput, tInterbaseOutput, tInterbaseRow tNetezzaBulkExec, tNetezzaInput, tNetezzaNzLoad tParAccelBulkExec, tParAccelInput, tParAccelOutput, tParAccelOutputBulkExec, tParAccelRow, tParAccelSCD tPostgresPlusBulkExec, tPostgresPlusInput, tPostgresPlusOutput, tPostgresPlusRow, tPostgresPlusSCD, tPostgresPlusSCDELTA tPostgresqlBulkExec, tPostgresqlInput, tPostgresqlOutput, tPostgresqlOutputBulkExec, tPostgresqlRow, tPostgresqlSCD, tPostgresqlSCDELTA tVectorWiseInput, tVectorWiseOutput, tVectorWiseRow 
メタデータ接続で追加のJDBC/パラメーターをサポート	Studioユーザーは、メタデータウィザードで全てのデータベース接続に追加のJDBC/パラメーターを提供できるようになりました。
コンポーネント名の変更	次のコンポーネントの名前が変更されました。

フィーチャー	説明
	<ul style="list-style-type: none"> tSalesforceWaveBulkExecが tSalesforceEin steinBulkExecに tSalesforceWaveOutputBulkExecがtSalesforceE insteinOutputBulkExecに
Json Webトークンのオーディエンス	<p>Studioユーザーは、Json Webトークンのオーディエンスを次のコンポーネントに設定できるようになりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> tSalesforceConnection tSalesforceInput tSalesforceOutput tSalesforceBulkExec tSalesforceGetDeleted tSalesforceGetUpdated tSalesforceOutputBulkExec tSalesforceGetServerTimeStamp 
デフォルトのSalesforce APIバージョンの変更	デフォルトのSalesforce APIバージョンが45.0に変更されました。
tCreateTemporaryFileコンポーネントの新しいチェックボックス	<p>Studioユーザーは、tCreateTemporaryFileコンポーネントで一時ファイル名にプレフィックスを指定できるようになりました。</p> 
一時テーブルにスキーマを指定する	<p>Studioユーザーは、次のコンポーネントの一時テーブルにスキーマを指定できるようになりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> tSnowflakeBulkExec tSnowflakeOutputBulkExec 
PostgreSQL 11のサポート	<p>次のコンポーネントは、データベースのバージョンが9.0以降の場合、PostgreSQL 11をサポートするようになりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> tPostgresqlBulkExec tPostgresqlCDC tPostgresqlConnection tPostgresqlInput tPostgresqlInvalidRows tPostgresqlOutput tPostgresqlOutputBulkExec

フィーチャー	説明
	<ul style="list-style-type: none">• tPostgresqlRow• tPostgresqlSCD• tPostgresqlSCDELT• tPostgresqlValidRows
UUIDデータベースタイプのサポート	<p>次のコンポーネントは、データベースのバージョンがVertica 9.0以降の場合、UUIDタイプをサポートするようになりました。</p> <ul style="list-style-type: none">• tVerticaBulkExec• tVerticaConnection• tVerticaInput• tVerticaOutput• tVerticaOutputBulkExec• tVerticaRow• tVerticaSCD

Talend Open Studio for Big Data: バグ修正

新しい機能に加えて、全製品に細かな改善と重要なバグ修正が施されました。個別の問題については、バグ追跡システムで対応する変更ログを参照して下さい。

Module (モジュール)	変更ログ
ビッグデータ	https://jira.talendforge.org/issues/?filter=29841

Talend Open Studio for Big Data: 非推奨および削除されたアイテム

ビッグデータ: 非推奨および削除されたアイテム

非推奨のアイテム	説明
Pig	Pigコンポーネントは、Talend 7.2以降は非推奨となっています。
Oozie	Oozieへのサポートは、Talend 7.2以降は非推奨となっています。
CouchDBコンポーネント	次のコンポーネントは、Talend 7.2以降は非推奨となっています。 <ul style="list-style-type: none"> • tCouchDBConnection • tCouchDBCclose • tCouchDBInput • tCouchDBOutput
MemSQLコンポーネント	次のコンポーネントは、Talend 7.2以降は非推奨となっています。 <ul style="list-style-type: none"> • tMemSQLClose • tMemSQLConnection • tMemSQLInput • tMemSQLOutput • tMemSQLRow

Data Integration: 非推奨および削除されたアイテム

フィーチャー	説明
設定のパブリッシュ	以下の設定はTalend 7.1以降、非推奨となります。 <ul style="list-style-type: none"> • SpagoBIへパブリッシュ • Spagicへパブリッシュ
MicrosoftAXのコンポーネント	次のMicrosoftAXコンポーネントは、Talend 7.2以降は非推奨となっています。 <ul style="list-style-type: none"> • tMSAXInput • tMSAXOutput
Sage X3コンポーネント	次のSage X3コンポーネントは、Talend 7.2以降は非推奨となっています。 <ul style="list-style-type: none"> • tSageX3Input • tSageX3Output
OleDBコンポーネント	次のOleDBコンポーネントは、Talend 7.2以降は非推奨となっています。 <ul style="list-style-type: none"> • tOleDBInput

フィーチャー	説明
	<ul style="list-style-type: none"> • tOleDBOutput • tOleDBRow
CentricCRMコンポーネント	<p>次のCentricCRMコンポーネントは、Talend 7.2以降は非推奨となっています。</p> <ul style="list-style-type: none"> • tCentricCRMInput • tCentricCRMOutput
SugarCRMコンポーネント	<p>次のSugarCRMコンポーネントは、Talend 7.2以降は非推奨となっています。</p> <ul style="list-style-type: none"> • tSugarCRMInput • tSugarCRMOutput
Sasコンポーネント	<p>次のSASコンポーネントは、Talend 7.2以降は非推奨となっています。</p> <ul style="list-style-type: none"> • tSasInput • tSasOutput
SPSSコンポーネント	<p>次のSPSSコンポーネントは、Talend 7.2以降は非推奨となっています。</p> <ul style="list-style-type: none"> • tSPSSInput • tSPSSOutput • tSPSSProperties • tSPSSStructure
MySQL 4のサポート	MySQL 4のサポートは非推奨となっています。

Talend Open Studio for Big Data: 既知の問題と制限事項

ビッグデータ: 既知の問題と既知の制限事項

未解決の問題を記載した完全なリストは、JIRAバグ管理ツールを参照なさってください。

<https://jira.talendforge.org/issues/?filter=29842>

[Limitation] (制限事項)	説明
Java 11	標準ジョブやメタデータリポジトリでは、ビッグデータディストリビューションが含まれた場合、Java 11がサポートされません。 この制限事項は、ビッグデータディストリビューションのJava 11のサポート制約に起因するものです。

Data Integration: 既知の問題と既知の制限事項

未解決の問題を記載した完全なリストは、JIRAバグ管理ツールを参照なさってください。

<https://jira.talendforge.org/issues/?filter=29826>

Talend Open Studio for Big Data: ヒントと注

ビッグデータ: ヒントと注

[Item] (アイテム)	説明
WindowsでのMapR 6.0接続	<p>MapR 6.0に確実に接続するために、以下のプロパティをStudioの起動.iniファイルに追加する必要があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> -Djava.security.auth.login.config=/opt/mapr/conf/mapr.login.conf -Dhadoop.login=hybrid -Djava.library.path=/opt/mapr/lib <p>関連する問題: https://jira.talendforge.org/browse/TBD-6411</p>

Data Integration: ヒントと注

[Item] (アイテム)	説明
再帰ジョブの使用	<p>これにより、同じ依存関係を持つ再帰ジョブが強制的にビルドされるため、再帰ジョブは使用しないで下さい。通常の場合、各ジョブには独自のMavenプロジェクトがありますが、再帰ジョブを使用すると、リンクされているすべてのジョブが同じプロジェクト内でコンパイルされる可能性があります。これにより、ジョブ間でコンパイルの問題が発生しやすくなります。</p>

[Documentation] (ドキュメンテーション)

Talend Help Center

Talend製品を最大限に活用する方法は、Talend Help Center <http://help.talend.com>にアクセスしてご覧いただけます。

未解決の問題

未解決の問題を記載した完全なリストは、JIRAバグ管理ツールを参照なさってください。

<https://jira.talendforge.org/issues/?filter=18375>

欠陥と問題点のレポート

有効なサポート連絡先を持つTalendの顧客として、Talendオンラインヘルプデスクをご利用いただけます。または、連絡先に記されている電話番号と電子メールアドレスを使用して、顧客サポートにお問い合わせいただけます。

多くの場合、以下の情報をご提供いただく必要があります。これは、お客様の問題を素早く診断するのに役立ちます。

- お使いの製品とバージョン(例: Talend Data Fabric 7.1.1)
- オペレーティングシステム(例: Windows Server 2008 R2 SP1 (64bit))
- 使用しているJava Platform JDK / JREのバージョン(例: ORACLE JDK 1.8.0_161)
- ログファイルおよび/またはスクリーンショット

また、テクニカルサポートチームが十分な情報に基づいて支援できるように、少なくとも以下について詳しく説明して下さい。

- 問題が発生した時点までの操作
- 想定していた結果

サポートヘルプデスクに加えて、コミュニティサポートツールもご利用いただけます。

- [Talendコミュニティ](#)。
- [Talend Bug Tracker](#)もご利用いただけます。
- 関連する契約で提供させていただいているサービスレベルアグリーメントに基づいて処理されるのは、Talendサポートヘルプデスク内のいずれかのTalendサポートチャンネルを通じて作成されたケースに限られます。